

保育防災カンファレンス

専門家と知恵絞る

「保育防災カンファレンス」（主催：日本保育防災協会／事務局：（株）ニシハタシステム）は第3回目を迎え、延べ参加者数は3000名超となりました。

2023年8月30日から5日間、「避難訓練と通信・連絡手段」「各園の災害対策・事例」「防災教育の実践」などのテーマで15講座が配信されました。

生配信の議論が好評 アーカイブ配信中

登壇した講師ら

（株）アイギス 脇氏、一般社団法人 Forward 月ヶ瀬氏、（株）カタグルマ 大嶽氏、一般社団法人 日本防災共育協会 村山氏など22名が登壇

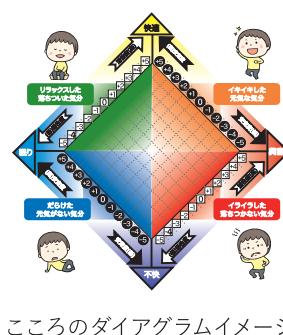


文・芦川桃香

今回からの新たな試みとしてテーマや参加者からの質問に対し、講師陣がその場で議論する様子も生配信。

参加者からは、「災害の怖さと自分の甘さに気づけた」「自園のBCPを見直したい」「定期的な参加で防災意識が高まり、具体的な取り組みにもつながっている」などの声が寄せられ、満足度は98%に。主催の日本保育防災協会は今後も定期開催を予定。今回のアーカイブは登録者限定で配信中。

登録はQRから。



こころのダイアグラムイメージ

事故防止に関するセミナー・ツールを提供するあいおいニッセイ同和損害保険株式会社は、保育者のこころの状態を見る化できる無料Webサービス「こころのダイアグラム」の提供を開始しました。

子どもが保育施設で安

全・安心に過ごすためには、保育者が自身の抱えているストレスに気付き、健康で快適な状態を保てることが望ましいと考えています。しかし、保育者の相談体制やストレスチェック等の十分なサポート体制が整っていないのが現状です。子どもの安全を守るためにも保育者のこころのケアが重要と考え、本サービスの提供を開始しました。

本サービスは、Web上で2つの質問に答えることで、自分のこころの状態を

忙しく自分の身心の状態を考えたことがなかった」「適切な保育のためにもこのようないツールを使いセルフマネジメントを行いたい」といった声が寄せられています。サービスの詳細・利用はサ

イトから。

保育者の「こころの状態を見える化

ひし形上のグラフに表し、可視化します。継続して記録することによりこころの変化を知り、身心の自己調整に役立てることができます。また、知るだけでなく、その場で実践できる簡易的な自己調整方法も紹介しています。

プロフェッショナルコラム・第112話

原点からぶれずに変化しよう！

石田 敦志
学園経営コンサルタント



北海道のある園（特色があるわけでもない普通の園）を訪れました。午前に未就園児対象の夏祭りを見学しました。「あ～、こういうのあつたなあ」と思いながら、10人くらいの年齢も様々な子ども達が先生と園児と一緒に楽しむ姿を見て、ふと「また幼稚園の原点が大事な時代になるかもしれないな」と思いました。いつのまにか時代の尻尾になってしまつた幼稚園ですが、また先端になる時代が来るなど思ったのです。

見学後の研修会では、経験年数数

年の先生が2歳児クラスの内容をプレゼンしてくれたのですが感動しま

石田 敦志
「みんなをHAPPYに」の信念のもと、自身の経験を活かし、園経営、教職員育成を支援。
無料メールマガジン申込は左記アドレスから。
aishida44@edure.jp

GrapeSEED 英語教育見学会

英語レッスンを教室内で見学し、その実施方法や運営について学園の先生から直接お話を聞いてみませんか？

参加無料！

1 英語レッスンを見る

2 施設内を見る

3 学園の先生の話を聞く

お申込み・詳細はこちら

開催学園・日程

北海道 宮ノ丘幼稚園 10月17日(火)

宮城 明泉丸山幼稚園 11月17日(金)

福島 九品寺こども園 10月18日(水)

千葉 昭和学院幼稚園 11月22日(水)

大阪 清教学園幼稚園 10月20日(金)

福岡 きりん幼稚園 12月1日(金)

株グローバルキッズ×秋田県能代市二ツ井町

園と地域が農業交流 Agriプロジェクトが始動

首都圏を中心に保育施設を運営する(株)グローバルキッズでは、2023年度より秋田県能代市二ツ井町の農家が生産する、安全でおいしい「特別栽培米」を園内給食で使用することを決めました。



秋田県能代市二ツ井町の米作りでは、白神山地の雪解け水を使用。田園風景の中に、園児がカラフルに飾り付けた案山子がたたずむ。

(株)グローバルキッズは『子どもに「保育園のごはんが一番すき!』といわれる安全で最適な食材を提供する』をテーマとし、地域で最適な食材を提供するプロジェクトと提携してこだわりの給食と食育を提供するプロジェクトに取り組んでいます。取り入れるのは農薬の使用が抑えられ、身体や環境に配慮された「特別栽培米」。世界遺産白神山地の麓で育つ安全でおいしい能代市二ツ井町のあきたこま

り、宮城さんは能代市に滞在。園と地域の農家をオンラインでつなぎ米作りを学んだり、園でお米の栽培を

農業を楽しみ 地域の課題に貢献

（株）グローバルキッズ

「子ども達の未来のために」を理念として、首都圏を中心に171施設を運営。「2030トリプルラスト」のビジョンのもと、地域貢献・子育て支援に力を入れている。

秋田県能代市二ツ井町の米作りでは、白神山地の雪解け水を使用。田園風景の中に、園児がカラフルに飾り付けた案山子がたたずむ。

秋田県能代市二ツ井町の米作りでは、白神山地の雪解け水を使用。田園風景の中に、園児がカラフルに飾り付けた案山子がたたずむ。

文・山口捺輝



22もの豊富な機能と使いやすい画面設計が特徴

話すのはプロジェクト発起人の宮城修一さん。自身の食への関心が高まり、安全で最適な食材を提供するプロジェクトが実現しました。

少子高齢化が進む能代市における子どもたちを巻き込んだ活動は、市の関係人口を増やし、土地や農業の魅力発信にもつながります。市職員の池端智幸さんも

「社会福祉法人敬愛学園がICTにより実現を目指したのは、園児情報や登降園連をデータベース化し、且つ活用しやすいしくみづくり。現在は、運営する11の保育園で(株)エヌシステムが提供する保育支援システム「うえぶさくら」を導入。園業務に必要な機能を網羅する同システムを活かし、

人的ミスとトラブル防ぐ 余白つくり、理念を実現

（社福）敬愛学園は保育支援システム「うえぶさくら」の前身である「さくらしてむ」を2017年に導入。従来の紙をベースとした業務を見直そうと法人全体でICT化に取り組みはじめました。

保育支援システム「うえぶさくら」を導入【みなみ野敬愛保育園】



◎お話をてくれた高橋園長

（株）グローバルキッズ

「子ども達の未来のために」を理念として、首都圏を中心に171施設を運営。「2030トリプルラスト」のビジョンのもと、地域貢献・子育て支援に力を入れている。

（株）グローバルキッズ

「人を敬い、すべてのものを愛しむ」を理念に自然豊かな地で子どもの心や感性を伸ばす保育を開拓。ICTの労務管理等のDXに注力。

（株）グローバルキッズ

わかぱ先生

作 はせがわやすこ

Vol.175

「YouTube裏技で泡沢に!?」編



YouTubeアプリで、動画を上にスワイプすると横向き全画面表示になります。ループ再生は歯車マークから設定可能。楽しく学べる「世界手洗いダンス」はユニセフ公式チャンネルで公開中です。

最初に赴任したのは北海道の幼稚園。26年前のことでした。市内初の男性教諭として意気込んでいましたが、当時は男性であること的理由に上手くいかないこともありました。そんな中、一緒にクラスを受け持つたベテラ

教育の根源は幼児教育。強い幹やみずみずしい葉を育てる土となる

自分の思う保育を形に自分らしく挑戦する

戸巻聖先生

留学の経験から子どもの多様性を重視。現在はくるみこども園の園長を務める傍ら、全国認定こども園連絡協議会の会長として、子育て支援や保育・教育の質向上を呼びかける。

講演がきっかけで、僕は保育を志すことを決めました。

子どもたちにとって、先生の「大丈夫だよ」は安心できる魔法の言葉です。声のトーンと表情を変えるだけで、子どもが嬉しいときも悲しいときも、その気持ちを引き出すことができ

ます。そして不安ばかりの子どもたちにとって、先生の「大丈夫だよ」は安心でまた、「どうしたの?」「大丈夫だよ」の声掛けは実践し、職員にも伝えています。だからも「どうしたの?」「大丈夫だよ」の声掛けは実践し、職員にも伝えています。そして保守的な園の環境に

対してベテラン先生が掛けてくれた「あなたが覆せばいいでしょ」という言葉は忘れられず、今でも僕の背中を押してくれています。柏市で園長をして8年、園では「やつてみよう!」を理念にしています。それは職員にも同じことであります。自分の思う保育を形にして、自分らしく挑戦すれば、きっとことがありますはず。そう信じています。



今月のおすすめ絵本

『クイズにこたえてつくろううどん』
写真 / 田村孝介
監修・料理製作 / 中山章子
出版社 / ひさかたチャイルド
定価 / 1,430円(税込)

混ぜて、こねて、寝かせて……。材料が変化する様子を追いかがる、うどんをつくって食べる楽しみが体験できる写真絵本です。

CANVAS NEWS!

遊びと学びの秘密基地

キッズクリエイティブ研究所(10~12月コース)受付中!

10~12月お申込み受付中!

お申し込みQRへ!

キッズクリエイティブ研究所

こどものための遊びとまなびの拠点「キッズクリエイティブ研究所」が2023年10・11・12月の回に参加できる3ヶ月コースのお申し込みを受付中(先着順)!秋の研究所ではアーティストや専門家と一緒に「いきものたんけん」や「てつなぐ」などのプログラムを実施予定。みなさまのお申し込みをお待ちしております!

簡単・安全

5分で始められる!
契約不要

4,500園以上が
利用中

保育の動画配信アプリ



てのりの

お手持ちのスマホで
今すぐ始める

てのりの

検索



保育の
動画配信
始めませんか?



運営: パステルIT新聞

園の先生が語るコラム

原点帰

-子どもの未来をつくる人-

認定こども園 くるみこども園
園長 戸巻 聖

ン先生からは多くのことを学びました。

僕たちは親にはなれませんが、子どもの信頼関係を築き、いざというときに助けを求められる「共にいる人」であることが大切です。のために、園長となつてからも「どうしたの?」「大丈夫だよ」の声掛けは実践し、職員にも伝えています。

お申し込みQRへ!